

Press Release

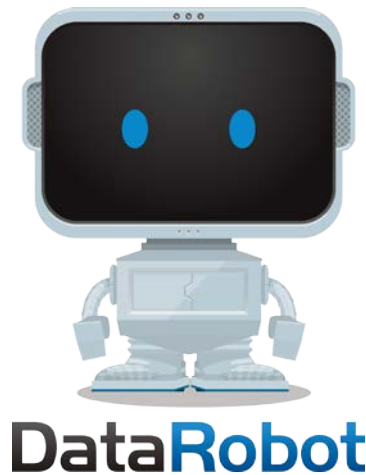


2017年11月8日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、独自の AI・機械学習体験型トレーニングカリキュラムである 「データサイエンス・エクスペリエンスプログラム」を開発

AIの基礎知識から始まり、「DataRobot」を活用した実業務での機械学習を体験

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)と、調査・分析専門の関連会社であるトランスコスモス・アナリティクス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:河野洋一)は、自社内におけるデータサイエンス人材100人育成プロジェクトや、お客様企業における AI・機械学習活用推進支援の経験・ノウハウに基づき、独自の体験型トレーニングカリキュラム「データサイエンス・エクスペリエンスプログラム」を開発しました。AIの基礎知識や学習用データ生成方法の研修から始まり、機械学習の自動化プラットフォーム「DataRobot」を用いてお客様企業内の実データを活用した機械学習の実践体験を提供することで、お客様企業におけるデータサイエンスのスタートアップと人材育成を支援し、「DataRobot」の活用・販売を加速させていきます。



■ DataRobot による「機械学習の民主化」が進行中

トランスコスモスでは、今春より世界最先端の機械学習の自動化・AIプラットフォーム「DataRobot」を全社導入し、少数のいわゆるデータサイエンティストだけではなく、あらゆる業務現場で AI・機械学習を有効活用する「機械学習の民主化」の実現に向けて、全国から選抜した社員に DataRobot を使いこなすための専門研修を行い、データサイエンス人材を100人育成するための取り組みを推進しています。具体的には、トランスコスモスが運営する通販ブランド「日本直販」におけるダイレクトメール/カタログ配信に DataRobot を活用し、売上150%増、ターゲットリスト作成業務工数50%カットなどの成果をあげたほか、コンタクトセンターの受信量予測や採用活動の書類先行に機械学習を用いるなど、機械学習の現場実装に向けた取り組みを加速させています。

また、DataRobot Japan のリセールパートナーとして、お客様企業における「機械学習の民主化」を支援するサービスの提供も展開しています。導入企業の一例である LIFULL 様では、不動産会社が取り扱っている物件の「地域」「間取り」「写真掲載有無等」「賃料」などから、物件の問い合わせ発生確率やキャンペーン効果を機械学習で予測する統計モデルを DataRobot で構築し、不動産会社向けにデータに基づくコンサルティングを行い「LIFULL HOME'S」を利用したプロモーションを提案する取り組みを行っています。DataRobot の導入により、従来は約1ヶ月かかっていたモデル構築業務が1週間程度まで工数を削減できただけでなく、既存モデルよりも高い精度の予測モデルを作成することが可能になりました。

■ 「データサイエンス・エクスペリエンスプログラム」とは

しかし、多くの企業ではデータサイエンス人材の不足により、思うように「機械学習の民主化」を進めることができていないのが実情です。AI・機械学習に過度な期待を抱いていた、逆に過小評価をしていた、そもそも「AI・機械学習とは何か」といった基礎知識を正しく社内に理解してもらうところから苦慮しているケースも多く、DataRobot をはじめとした AI 活用をお客様企業に提案すると、社内啓発の

段階からの支援を希望されることが少なくありませんでした。そこで、トランスコスモスでは、前述の自社内におけるデータサイエンス人材の育成やお客様企業における AI・機械学習活用推進支援の経験・ノウハウに基づき、独自の体験型トレーニングカリキュラムである「データサイエンス・エクスペリエンスプログラム」を開発しました。

AI 入門ともいえる「AI・機械学習の基礎知識」の講義からはじまり、お客様企業内の実際のデータや業務課題を題材とした学習用データ生成方法のワークショップ、DataRobot を用いた機械学習による予測モデル構築の実践体験、構築したモデルのシステム実装という一連のプロセスを、約 1 ヶ月間かけて提供することで、社内におけるデータサイエンスの理解浸透とスタートアップの機会を提供し、「機械学習の民主化」に不可欠なデータサイエンス人材の育成を支援するカリキュラムになっています

回数	カリキュラムタイトル	内容
第1回	AI・機械学習とは何か	座学となります。AIや機械学習とは何か、また、一般的な統計モデルの構築プロセスを理解して頂くための講座となります。
第2回	データマート準備ワークショップ	ワークショップ(参加型グループ学習)形式となります。設定する分析テーマに対して、どのように「データマート」と「変数一覧表」を作成するかを学んで頂きます。
第3回	DataRobot講座① プロジェクトの目標を定義する ～データを取得して探索する	具体的なDataRobotでのモデル構築方法、解釈方法、予測を学んで頂きます。
第4回	DataRobot講座② データをモデル化する ～解釈して伝達する	具体的なDataRobotでのモデル構築方法、解釈方法、予測を学んで頂きます。
第5回	DataRobot講座③ モデルをデプロイする ～データ準備・予測実装・保守	具体的なDataRobotでのモデル構築方法、解釈方法、予測を学んで頂きます。



■ 「DataRobot AI Experience Tokyo 2017」でLIFULL 様での活用事例をご紹介

11月9日(木)にデータロボット社主催で世界初のカンファレンスが東京虎ノ門ヒルズで開催されます。Data Robot の技術的なセッションだけでなく、前述のLIFULL 様をはじめ、実際に DataRobot を活用している企業がユースケースを発表します。ぜひご参加ください。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト削減と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 33 カ国・176 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 49 カ国の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp>)

(トランスコスモス・アナリティクス株式会社について)

トランスコスモス・アナリティクスは、調査、分析、運用ノウハウ、データベース技術を融合した KPO (Knowledge Process Outsourcing) サービスを提供し、お客様企業の知的生産活動の効率化と新たな価値創造の実現を支援するためのトランスコスモスの 100% 子会社として、2012 年 5 月に設立されました。激変するマーケティング環境に柔軟かつスピーディに対応し、お客様企業の収益拡大と顧客満足度の最大化を目指しています。

報道関係者お問い合わせ先

トランスコスモス株式会社 広報宣伝部 富澤 Tel: 03-4363-0123 Email: pressroom@trans-cosmos.co.jp